

金融機関を騙る「ボイスフィッシング」(自動音声電話)による 不正送金に関する注意喚起について

他の金融機関において、ヘルプデスク等を名乗り、自動音声でインターネットバンキングの契約者情報等の更新を求め、フィッシングサイトに誘導し資金を搾取する「ボイスフィッシング」(自動音声電話)による被害が拡大しています。

当金庫では、自動音声によるお客様契約情報の確認等や、ヘルプデスクからお客様への自動音声による案内等は一切行っておりません。

また、電話やEメール、SNS等でおお客様の契約情報やログインID・パスワード等をお伺いすることも一切ございません。

当金庫を騙る「ボイスフィッシング」(自動音声電話)の電話があった場合は決して対応されないようお願いいたします。

お客様の口座に心当たりのない不審な取引等が確認された場合は、お取引の営業店にお問い合わせください。

【確認されている手口】

- 当金庫や当金庫法人IBサポートセンター、または全国信用金庫協会等を騙る自動音声電話がかかり、ガイダンスに従い対応すると、電話口が自動音声から犯人に代わる。
- 「電子証明書の更新が必要」等と騙り、法人IBのログインに必要な情報の提供を求められる。
- 電子メールアドレスを求められ回答すると、フィッシングサイトのURLが記載された電子メールが届き、インターネットバンキングの契約者情報等を入力させる偽サイトへ誘導される。
- 搾取した法人IBのログイン情報を利用し、犯人が直接IBにログインし、口座から資金を不正送金する。